#### お宅再建インタビュー

#### ~吉岡真一さん宅編~



【再建スケジュール】

12月 上棟式 5 月 引き渡し(予定) **擁壁工事が完了し、再建されるお宅にこれまでの道** のりやこれからの展望などを伺うコーナーです。 最終回は吉岡さんご家族です。



#### 現在の心境はいかがですか?

- 一早く引っ越したいです! 今入ってい る、みなし仮設のアパートだと子ども が騒げないし、狭くてボール遊びとか もできないので。(英子さん)
- 一自分の部屋ができるので早く引っ越 したいです。風当や畑、名ヶ迫のみん なと新しい登校班で学校に行くのが 楽しみです。(蒼惟ちゃん)

#### 家が完成したら何がしたいですか?

- 一震災前は庭で子どもとブルーベリー摘みとかをしていたので、 家ができたら小さな畑を作って植物を育てたりしたいです。 (英子さん)
- 一家の庭に植わっていた大きな木でツリーハウスを作りたかっ たけど、工事で切られてしまったのが残念です。今は秘密基地 を作りたいと思っています。ツリーハウスもいつか作ってみた いです。(蒼惟ちゃん)
- 一今、工事で庭が寂しくなってしまったので、まずは庭づくりを したいです。(真一さん)

# 髙橋忠雄さん宅完成!

新公民館の隣に再建した高橋忠雄さんのお宅が ついに完成しました。家の周辺はまだ工事が続い ていますが、2月23日、24日に引っ越しをさ れたそうです。



# ナバナ畑が満開

10月末に休耕地に蒔いたナバナの種が満開 の時期を迎えました。菜の花の良い香りが漂っ ています。周辺はまだ工事が行われているた め、気を付けて花見をお楽しみください。



#### 令和初のどんどや

今年は天候に恵まれ、 無事にどんどやを行う ことができました。子 どもたちも沢山集まり、 とても賑やかでした。





## まふゆのキャンプ

神戸大学生と風当・畑・名ケ迫子ども会が風 の里キャンプ場でまふゆのキャンプを開催し ました。カレーを作り、冬のキャンプを楽しみ ました。神戸大学生が訪れるのも、今年3月で

最後となります。 寂しくなります が、他の被災地 でも頑張ってほ しいです。









髙橋蒼士朗君 令和2年1月7日生 (髙橋明さん、 由佳さんご夫婦)



【地区別版】第12号 令和2年3月発行

少しずつ寒さも和らぎ、春が近づいてきました。春に向けて寒暖差が激しい時期になってきます。風邪 をひかないよう、お気を付けください。

「風当の地域づくりのこれから」の項目に詳細を掲載しておりますが、「風当だより」は本号が最終号 となります。これまで約1年半の間、ご覧いただきありがとうございました。

### 風当の地域づくりのこれから

風当地区担当 コンサルタントより

集落を盛り上げるために、若手の会が中心となり、2018年8月から毎月1回集まって話し合い を続けてきました。休耕地にナバナを植えたり、ふれあい祭りで風当マルシェを開いたりと、アイ ディアが少しずつ実現してきています。今後もできる範囲で楽しみながら活動していく予定です。

一方で、「小規模住宅地区改良事業」(道路や擁壁の工事)と一緒に進めてきた「集落再生むらづ くり事業」は、令和元年度で終了する予定です。事業の一環で発行していた「風当だより」も本号 が最終号となります。

「風当だより」はパソコンでの作成、印刷、配布の手間や費用がかかってしまうため、住民のみ で自主的に続けることは難しいですが、「地域の情報を住民全員が受け取る」という点で重要な役割 を担っていました。

そのため、1、2月の話し合いでは「新公民館や新消防詰所、 ゴミステーションに掲示板を設置してはどうか」「LINE グル ープを作ってはどうか、そのために LINE 講座を開いてはどうか」 との意見が出ました。皆さんが地域の情報を受け取れるよう、 引き続き検討していきます。



### よらせ「むらづくり講演会×活動報告会」中止のお知らせ

令和2年3月13日(金)19時から西原村生涯学習センター 山河の館にて開催を予定してお りました「第2回 むらづくり講演会×むらづくり活動報告会」は新型コロナウイルス感染症の 拡大が心配されるため、参加者及び関係者の健康と安全を最優先に考え、中止することとなりま した。勉強会で4地区(大切畑・風当・下小森・布田)から報告頂く予定であった「各地区の地域 づくり活動状況」については、参加予定だった方々と今後共有できるよう、検討して参ります。 ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●発行:風当編集委員 編集:西原村役場 復興建設課 TEL 096-279-4417 FAX 096-279-3438

